

南宗谷消防組合中頓別支署

火災・救急・救助は 119 番へ！ TEL 01634-6-2119 FAX 01634-6-1843

電気火災の原因を知っていますか？

電気器具類が原因となる火災が年々増加しています。現代社会では多種多様な電化製品が作り出され電気器具類の火災のリスクは皆さんの生活の身近に常に存在していることを忘れずに適切な使用・維持管理を心がけましょう。

プラグ・コード類

多くの電化製品に共通する、**プラグ・コード類でも多くの火災が発生しています。**

▶ 折れ曲がりによる発火 コードを強く折り曲げ使用していると、内部の配線が部分的に断線し、その部分が発熱し発火する場合があります。 	▶ 差し込み不足により発火 プラグが完全に差し込まれていない状態で使用していると、電気抵抗が増え、プラグが加熱されます。この状態が続くと発火する場合があります。 	▶ トラッキングによる発火 プラグを長期に差し込んだままにしておくと、ほこりや湿気により、火花放電を繰り返し、やがて火災に至る場合があります。(トラッキング火災) 
▶ 踏みつけにより発火 コードを踏みつけている場合にも、折り曲げと同じように、断れている部分が発熱し、発火する場合があります。 	▶ たこ足配線により発火 延長コード・タップにたこ足配線をする、タップの定格電流を上回る電流が流れ込み発熱し、この状態が続くことで発火する場合があります。 	▶ 束ねていたことにより発火 コードを束ねたり、巻き付けた状態で使用していると、束ねている部分に熱がこもり、発火する場合があります。 

火災予防対策とまとめ

プラグ、プラグの差し込み口には、ホコリなどのゴミがたまっていないか確認しましょう。日頃から配線の状態、差し込み状況を確認し、タップは定格電流を超えないよう管理しましょう。経年劣化により緩くなった受け口、ぐらつく差し口なども、発火する可能性があるため、抜き差しをして確認しましょう。プラグ・コード類は、家具などの物陰にあることが多く、日頃から気にすることは少ないと思います。点検を行い、異常を見つけ、火災を防ぎましょう。

引用先：総務省消防庁ホームページ (<http://www.fdma.go.jp>)

中頓別支署では、住宅防火訪問を行い皆様のご家庭に火災の危険がないかを点検させていただいておりますが、その他にも「防火に関する講話を行ってほしい」などといったご要望にもお応えいたしますので、お気軽に消防職員・消防団員・お電話（01634-6-2119）にてお知らせください。

消防団員を募集しております！！

中頓別消防団では、消防団員を募集しております。近年では女性消防団員が入団され地域防災にご協力いただいております。性別や経験は問わず、年間報酬や出動報酬に加え公務による病気・ケガなどに対する補償も充実しております。興味があり、どのような活動をしているか聞きたいなどのご要望にもお応えいたしますので、お知り合いの消防団員や消防職員、中頓別支署へご連絡をお待ちしております。

救急講習会を受講してみませんか？

ケガや病気はいつどこで起こるかわかりません。いざという時のために、病院へ行くまでの間の家庭や職場でできる応急手当のやり方を身につけましょう。

いつでもどなたでも受講できますので職場、家族、サークル仲間で受講してみませんか？

<各種講習案内>

■救急入門コース（45分・90分）

・短い時間で胸骨圧迫（心臓マッサージ）や人工呼吸の方法、AEDの使用方法などの基礎的な実技指導を行う講習です。

■普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

・3時間又は4時間で胸骨圧迫（心臓マッサージ）や人工呼吸の方法、AEDの使用方法と出血している方に対する止血法の実技指導を行う講習です。

- ・講習は、消防署の他、皆様のご希望する場所で行うこともできますので、お気軽に消防までご相談ください。（中頓別支署：01634-6-2119）



7月1日現在救急講習会受講者数

62名



令和7年出動状況（7月1日現在）

火災	0件（前年比±0件）
救急	58件（前年比+3件）
救助	1件（前年比-4件）
その他	1件（前年比-1件）